

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防設備は整えており、机上訓練等を行っているが、実際の消防訓練や避難訓練に至っていない。	消火訓練や避難訓練を計画、実施する。	法人本部を調整しながら、具体的に計画すると共に、事業所独自でもできる訓練等を実施する。	12ヶ月
2	1	事業所の5つの理念を掲げて実践に取り組んでいるが、十分に浸透、実践できていない面もある。	理念をさらにスタッフに浸透させて日々の業務の実践につなげる。	理念の見直し、再構築も行い、わかりやすく、実践につなげやすいようにして、周知徹底する。	12ヶ月
3	14	グループホーム連絡協議会に未加入である。	グループホーム連絡協議会に加盟し、同業者との交流、情報交換などを通じて事業所のサービスの質の向上を図る。	法人本部、グループホーム連絡協議会事務局と調整して、すみやかに加盟する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。